

鮫川村と地域創成

里山・農家に学ぶ地域デザイン



福島県鮫川村は福島県の南端に位置し、田んぼと山林に囲まれた美しい里山景観の残る人口約3900人の村です。

里山の原風景を残した鮫川村でも農業経営者の高齢化・担い手不足により、里山景観の荒廃が加速しています。

そこで、農家の知恵や経験に学ぶ里山景観保全活動や農産物資源を活かした特産品開発研究（きな粉・味噌等）に取り組んでいます。

また、バイオマス資源（畜産糞尿、もみ殻、落ち葉、間伐材等）を活かしたバイオマスセンターの研究協力を行っています。

里山の暮らしの循環に合わせたちょうどぴったりの里山づくり、地域創成を推進しています。

